

第2回くらし・き・になるミーティング議事録概要

くらしきになるミーティング

令和5年1月27日18:30~20:30 (新溪園敬徳堂)

参加：28名（事業者・行政・教育機関・各種団体・商店街・町内会など）委員会より8名・合計36名

・開会・事業説明

国土交通省の官民連携まちなか再生推進事業として、重伝建地区及び美観地区を中心とした、歴史的建造物群が残るエリアで暮らす・働く・活動する・学ぶ・楽しむ市民・各種団体・事業者が連携して町並み保存とまちなか創生に取り組みを進めるため、意見交換の場を持ち、勉強会や、研修、展示活動、事業等を通じて多様なプレイヤーと繋がりつつ、エリアプラットフォームの構築を目指し、エリアの未来ビジョンを検討、策定を進める。

- ・グループワーク くらしきらしさとはをキーワードに「未来のまちの機能」と「まちの姿」の二つのテーマでグループワークを実施した。

▶内容は別紙資料

- ・HPを立ち上げた <https://kurashi-ki-ninaru.jp/>
- ・次回までのまち歩きイベントの案内と実行委員会がプラットフォーム設立のための規約などの作成を進めることなどのご案内。
- ・次回2023年3月3日（金）18:30~20:30（倉敷公民館 第2会議室）で開催を決めた。

くらしきになるミーティング

2023.1.27 (金) 18:30~20:30 新溪園敬侯堂にて開催

カール-ポーク
倉敷らしい『まちの姿』

倉敷は外のモノを
先進的に取り入れる



なぜ倉敷は
知名度があるのか?

歴史文化が価値

つれづれは…外部に本物を伝える



メタバース
仮想空間化!

アリオ → 駅
調和町
美観地区

「古と新」の融合!



暮らしと学ぶ機会が場所

町並みが強み
昔と今を比べる!

やさしい町

外に
出せる町

ウレシさが
伝わる町



交流スペース

住ま
生活の場とは…

馬・阿知ヲス
美観地区



回遊できる町

大型駐車場
地下に大々

共存していく地区に



古建物を
人と見せる町

倉敷らしい…文化施設 高梁川
田並み

下町の方から!
倉敷は宝物がいっぱい
下町

貴重な
歴史・文化が残っている

3人も見ると
人と見せる町 / 美観地区
たまたま

知ったら知ったは「楽しまる」
→ 市民もふかしていく。

くらしきになるミーティング

2023.1.27 (金) 18:30~20:30 新溪園敬侯堂にて開催



文化歴史価値が伝えられる場所
分かる場所



優しさが伝わる町

何世代でも住みたい
老若男女とわず
移住した方の定住化



大切にしてくれる人に
価値をわかってくれる人に
住んでもらう

地元の方の想いが伝わる町

若い人がつながるように



伝統がにじみ出てる町



親子で安心して集まれる場

小さい子も安心してすごせる 文化風景

カール-フーク
倉敷らしい『まちの機能』

くらしきを愛する気もち

交流が気軽にできる町、
昔の姿、商店街2階、
住居がにぎわっていた



小さな会話を増やす

価値感を共有

人々、住民が集い学ぶ場

